

群馬県立北毛青少年自然の家 令和8年度 入所学校利用説明会



はじめに



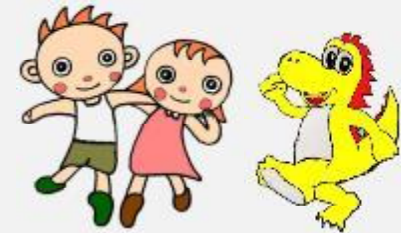
はじめに

●キャッチフレーズ

恵まれた自然の中で ふれあい・感動・夢体験



【徽章】



【キャラクター】

ホクちゃん・モウちゃん・セッシー

2

本日の内容

- 1 昨年度との主な変更点
- 2 利用にあたって
- 3 活動の手引き
- 4 プログラムの作成
- 5 質疑応答・その他

4

1 昨年度との主な変更点

申請書類の様式

<R8_利用申込書・食事申込書【R8版】>エクセルファイル

必ず新様式を使用してください

- ・「①基本入力表」から必ず作成すること
- ・「③減免申請書」減免人数は予想される最大人数を入力
※申請人数より増える場合は再提出
- ・「④プログラム」『研修プログラム』行数追加
※昨年度の内容からのコピーペには注意
- ・「⑧キャンセル届」を掲載

「手引き」刷新

- ・内容を整理統合
- ・印刷物の配付なし

5

1 昨年度との主な変更点

食事メニュー

【夕食】 A : かつ煮 → **照焼きチキン**

B : とんかつ

C : ハンバーグ

<飲物> グレープフルーツ・アップル・グレープ・お茶

【朝食】 1回目 : **ベーコン焼き・納豆**

2回目 : **ロースハム・肉だんご** ※以降繰り返し

キャンセル料金 入所2日前～前日正午 **50%**
以降 **100%** (変更不可)

7

1 昨年度との主な変更点

料金改定 (新価格)

- ・ **シーツ代**… 200円 **+30円**
- ・ **朝食代**… 小600円・中650円 **+50円**
- ・ **夕食代**… 小950円・中1000円 **+20円**
- ・ **カレー代**… 550円 **+50円**
- ・ **パック弁当**… 650円 **+50円**
- ・ **登山弁当**… 550円 **+50円**
- ・ **まき代**… 350円 (1束) **+50円**

精算・支払いについて

- ・ 原則、退所前現金払い… **硬貨50枚以下**

6

1 昨年度との主な変更点

入所受付

以下の方法が選択できます。

いずれも、到着後に「しおり等」の提出をお願いします。

①到着後の入所受付 (これまでどおり)

②到着前のWeb受付

<受付時の内容>

- ・ 欠席者の確認 人数、氏名
- ・ 食事数の変更 アレルギー対応有無
- ・ プログラム内容・実施時刻の変更有無
- ・ 宿泊者名簿の提出

8

2 利用にあたって

(1) 健康管理

第1章 利用にあたって

はじめに 健康・安全・留意事項

(1) 健康管理

- ①事前に、利用者の健康状態やアレルギーや既往歴等の確認、保健指導をお願いします。
- ②入所後は適宜、検温等の健康観察をお願いします。体温計はご持参ください。
- ③緊急時の受診対応は、各利用者をお願いいたします。救急連絡は事務室のお電話をご利用ください。
- ④[AED]はA棟ロビー(事務室横)にあります。
- ⑤[嘔吐物処理セット]は、3箇所(事務室前・B棟ロビー・体育館)にあります。
- ⑥以下の備品をご利用できます。職員へお申し出ください。
・車いす(A棟ロビー) ・担架(応接室) ・氷のう、冷却材(事務室)
- ⑦応急処置が必要な場合は、事務室へお声がけください。※内服薬はありません。

13

2 利用にあたって

平面図

平面図






14

2 利用にあたって

(2) 安全管理

(2) 安全管理

- ①非常口、消火器の位置や、避難経路をご確認ください。(P.2) ※避難経路は各部屋に掲示しています。
- ②災害時等は当所職員の指示に従い、駐車場へ避難してください。最終避難場所はグラウンドです。
- ③利用者の実態に応じたプログラムや生活時間の設定をお願いします。
- ④プログラム等の最終実施判断は入所団体が行います。野外では安全意識をもって行動してください。
・天候や気温に合わせた活動を計画してください。
・動植物への対応に留意してください。(マムシ・ムカデ・蜂・毒キノコ・うるし・イノシシ等)
- ⑤熊対策として以下を実施しています。
・近隣での情報を随時お知らせします。(「群馬県・ツキノワグマ情報」をご確認ください)
【ツキノワグマ情報】 【クマとのトラブルを防ぐために】

・敷地外のコースを使用する前に、警笛等を複数個所で鳴らし、人間の存在を知らせます。
・敷地外のコースの使用中は、適宜コースを巡回します。
・敷地外のコースを利用する団体へ「熊すず」「警笛用具(エアホーン)」を貸し出します。
- ⑥危険箇所等を発見した場合は、すぐに事務室へお知らせください。
- ⑦公用車(軽乗用車・軽トラック)は必要に応じて出動します。貸し出しはできません。
- ⑧トランシーバー(簡易無線)7台を貸し出せます。予めご相談ください。

15

2 利用にあたって

(3) 留意事項

(3) 留意事項

- ①休館日・月曜日・12月27日～1月5日の期間
・臨時休館日 ※休館日はホームページ「利用状況カレンダー」にて随時更新しています
- ②ゴミはすべて持ち帰ります。 ※可燃物のみゴミ袋(100円/袋)購入により当所で処分可能
- ③使用した箇所はすべて清掃し、原状回復してください。退所時に点検を受けていただきます。
- ④公衆電話はありません。携帯電話等の電波が弱い地域です。
- ⑤館内Free Wi-Fi が利用できます。事務室前および各研修室付近で利用可能です。
- ⑥設備・物品等の破損、紛失、汚損した場合はすぐにお知らせください。原則、ご弁済いただきます。
- ⑦コピーは有料です。事務室にお申し出ください。(白黒100円/枚・カラー400円/枚)
- ⑧敷地内禁煙です(喫煙所は本館裏1か所)。
- ⑨写真撮影にスマートフォン等を用いる際は、団体責任者の了承を得てください。
- ⑩敷地内へのペットの同伴は禁止します。

16

4 プログラムの作成

各担当が確認する内容	第3章	I プログラムの組み立て	P. 17
	プログラムの作成	II プログラムの詳細	野外活動 P. 17
			野外炊事・調理 P. 21
			クラフト P. 22
	第4章	I 申請書類	P. 24
	資料編	II キャンプ場配置図	P. 27
		III 食堂の利用について	食事メニュー P. 29
			食事成分表 P. 32
			IV 浴室の利用について P. 35
V 寝具について P. 36			
VI 清掃について		清掃方法 掲示一覧 P. 38	
VII 点検表		宿泊棟・キャンプ場 事前点検表 P. 40	
VIII 安全資料		キャンプファイヤー・ナタの使い方 P. 42	
IX 所歌		北毛青少年自然の家の歌 P. 44	

4 プログラムの作成 I プログラムの組み立て

I プログラムの組み立て

「自然に親しむ」「参加者の主体的な活動」「無理のない日程」を念頭に計画する
利用者の実態に応じたプログラムを計画してください。

1 活動の目的を明確にする

なんのための活動なのか、どんな活動が適しているか、どのように支援や指導をするかを計画してください。

2 活動場所の安全管理、気象状況を十分に事前確認する

活動予定の場所や、朝昼晩の気温、日没時刻を想定して、危険箇所や危険行動を予測をしながら、安全上の計画をお考え下さい。

【午前】 【午後】 【夜】 各1プログラムが基本
前後の学校の動きや人数による

4 利用者の主体的な学びとなる指導体制で

担当任せにせず、引率者全員で目的達成のための役割分担をし臨機応変に対応しましょう。

- ・引率者は、指示、声かけをしすぎない。
- ・引率者は、安全第一の上で、手を出しすぎない。
- ・引率者は、利用者に考えさせて行動させる指導姿勢。
- ・引率者同士で適宜、正確な情報を共有する。

4 プログラムの作成 II プログラムの詳細



4 プログラムの作成

キーテクノロジーぐんま天文台 の利用について

- 星を見に訪れる人が**日本一多い**天文台
- 北毛とは別に**申込、打合せを
- 移動手段**は学校で手配



質疑応答・閉会

①前後利用学校活動確認及び打合せ

→職員も一緒に立ち会って確認をします

②プログラム立案相談

→職員にお声がけください

③事前打合せ日程決め（必要に応じて）

→職員にお声がけください

④施設見学 **16:30までに退所**

→自由見学でお願いします